

10	看護行政・看護政策9（関係機関の役割）行政と民間における政策へのコミットメント ねらい）国・都道府県・市区町村の仕組と役割や、学会や職能団体等における政策への 参画につい理解し、課題を検討する。	
11	演習1（政策過程への参画）政策提言内容の検討(1) ねらい）グループで検討する課題を焦点化する	
12	演習1（政策過程への参画）政策提言内容の検討(2) ねらい）グループで検討する課題をみつけ、分析する	
13	演習2（政策過程への参画）政策提言内容の検討(2) ねらい）グループで検討した課題に対する政策を形成する	
14	演習3（政策過程への参画）政策提言の発表 ねらい）グループで検討する政策提言内容を発表する	
15	まとめ ねらい）本科目での学習内容について系統的にまとめる	
事前・事後 学習	事前学習：1 政策過程への参画：グループで検討する政策提言内容を発表する 2 看護職の役割・業務に関する政策資料・文献を集積し、まとめておくこと 3 看護職の資格・処遇に関する政策資料・文献を集積し、まとめておくこと 4 看護職のマンパワー確保に関する政策資料・文献を集積し、まとめておくこと 5 関心のある診療報酬における看護の評価に関する資料・文献を集積し、まとめておくこと 6 グループで政策提言内容を検討する 7 グループで政策提言内容を検討・発表準備を行う 8 グループで政策提言内容の発表準備を行う 事後学習： 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと	
評価の方法	1. 到達目標 1,2,3 の評価 ・1～5 回：学んだ内容から自分の考える政策的課題をリアクションペーパーに書く（各 10%×5＝50） ・担当した単元のプレゼンテーション内容（25%） 2. 到達目標 4.の評価 ・政策提言プレゼンテーション内容（25%） 3. 合格（単位修得）のための最低基準 ・看護サービスの現状を踏まえて具体的な課題を説明できる。 ・日常の看護活動と看護政策の関連について、具体例を提示できる。 ・これからの医療・看護サービスの方向性について、具体的で実現可能な政策的改善案を提示できる。 フィードバックは適宜行う。	
参考図書 ・資料等	保健師助産師看護師法 60 年史編纂委員会. (2009) 保健師助産師看護師法 60 年史—看護行政のあゆ みと看護の発展—.日本看護協会出版会.池上直己. (2017) 日本の医療と介護—歴史と構造、そして改 革の方向性. 日本経済新聞社. 岩淵豊. (2015) 日本の医療 その仕組みと新たな展開. 中央法規. 島崎謙治. (2015) 医療政策を問いなおす. ちくま新書. 見藤隆子ら. (2017) 看護職者のための政策過程入門第2版. 日本看護協会出版会. 野村陽子. (2015) 看護制度と政策. 法政大学出版局. 小池智子ら. (2018) 看護サービス管理第5版. 医学書院. 角田由佳. (2020) 看護サービスの経済・政策論第2版. 医学書院. 児玉安司 (2023) 医療と介護の法律入門. 岩波新書	
備 考	オフィスアワーは、学生ホールの電子掲示板および学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。	